



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 ブレイク
代表者名 代表取締役社長 根津 孝規

香港証券取引所への株式上場準備に関するお知らせ

記

株式会社ブレイク（本社：東京都中央区、代表取締役社長：根津孝規、以下「当社」といいます。）は、中華圏での事業を拡大する戦略の中で、当社が香港証券取引所（Hong Kong Exchanges and Clearing Limited）に新規上場の申請に向けて準備をおこなっております。その手続きに際して事前に行うプレデューデリジェンス（企業価値評価手続きの前段階での調査）を開始いたしましたので、ここにお知らせいたします。

当社はフォーサイドグループの祖業であるエンターテインメントコンテンツ市場にて、独自の成長を遂げて行き、従前から行うグッズの BtoB 販売（国内の大手量販店等への卸売り等）で培ったノウハウを活用し、2018 年 4 月 27 日付「～サイリウムが照らす未来～ ももいろクローバーZ 結成 10 周年記念展 商品販売のお知らせ」のように、イベント向け商品を企画製造発売する等、当社単独で業容拡大し、新たな事業ポートフォリオの構築を実現しました。

当社が提供するグッズは日本国内で企画やデザインを行い、その量産製造は主に中華圏の協業パートナー企業に委ねている状況であり、その取引をスムーズに行うことと、新規取引に際しての与信管理や、香港ドルまたは中国元での決済リスクを軽減するために、既に当社では香港に 100% 子会社となる BREAK ASIA LIMITED.（本社：Hong Kong、総経理：小川隆、以下「BREAK ASIA」といいます。）を設立しており、中華圏のパートナー企業との取引を行っております。

また、中華圏ではアニメ及びゲームを筆頭に、アイドルや映画ドラマまで日本の総合エンターテインメントコンテンツの人気が急激に高まっている状況であり、2017 年度約 8,000 億円（※）とされる日本国内全体の玩具市場規模に対して 2 倍以上の市場規模があるとも言われております。

よって、当社では、これまで製造委託のみで活用していた中華圏のルーションを逆向きに転換活用し、中華圏向けに日本の総合エンターテインメントコンテンツとコラボレーションしたグッズを販売する事業等の拡大に、これから積極的に取り組んでまいります。

このような中華圏での事業展開を拡大する上では、中華圏ビジネス展開に際してのゲートウェイ的な存在でもあり、多くの海外投資家や機関投資家などの世界的な投資層が集まっている、香港証券取引所へ上場することに、絶大なメリットがあると考えております。特に中華圏企業との新規取引においては、会社の知名度や信用度が取引成立に大きく影響を与えることもあり効果的です。更には、上場を通じて中華圏で資金調達を行い、BREAK ASIA の事業運営資金を現地でファイナンス管理することは、為替リスクのヘッジのみならず収益基盤の強化に繋がって参ります。

その様な必要性とメリットを慎重かつ十分に協議した上で、当社では今回のお知らせの通り、香港証券取引所に新規上場の申請に向けて準備を進めておりますが、現時点では申請日は未定であり、不確定な要素も含まれておりますので、申請に向けた作業を中止する可能性があります。

また、当社による香港証券取引所への新規上場の申請が香港取引所の承認を受けられるかどうかにつきましても、同様に不確定な要素がありますので、最終的に香港証券取引所の承認が受けられない可能性がありますことにご留意ください。

なお、本件が当社の今後の業績に与える影響も含め、進捗状況等、開示すべき事由が発生した際には速やかに開示いたします。

[株式会社ブレイクについて (<http://www.s-break.jp/>)]

(1)	名 称	株式会社ブレイク (株式会社フォーサイド 100%子会社)
(2)	所 在 地	東京都中央区日本橋室町三丁目 3 番 1 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 根津 孝規
(4)	事 業 内 容	アミューズメント機器用景品及び一般小売店向け商品の企画・制作・販売 イベント・催事グッズの企画・制作
(5)	資 本 金	7,500 万円

【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社フォーサイド IR 担当

TEL : 03-6262-1056 Email : ir-info@forside.co.jp

※引用 :

一般社団法人日本玩具協会 玩具市場規模データ 2018 年 11 月 14 日閲覧

(http://www.toys.or.jp/toukei_siryou_data.html)